

チャレンジデー2021 実施の手引き



公益財団法人 笹川スポーツ財団

目次

| | | |
|----|--------------------|----|
| 1 | スケジュール | 1 |
| 2 | 開催概要 | 2 |
| 3 | チャレンジデー実施に向けた準備 | 5 |
| 4 | 集計・報告 | 6 |
| 5 | チャレンジデーアワード | 9 |
| 6 | 全国オンライン共通イベントの実施 | 11 |
| 7 | チャレンジデー実施自治体へのサポート | 13 |
| 8 | 助成金の申請 | 14 |
| 9 | 事業完了報告書の提出 | 16 |
| 10 | Q&A（よくあるご質問と回答） | 17 |

1 スケジュール

| 日 程 | 事 項 | 備 考 |
|--------------|---------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7月15日 締切 | チャレンジデー2021 実施申込締切 | |
| 7月30日 締切 | ポスターTシャツ・グッズ 申込締切 | |
| 7月末 | 人口情報の登録 | ※2021年1月1日時点の人口をご入力 ください。 |
| 8月27日 締切 | 助成金申請書および 事業計画書の提出締切 | 助成金申請書マニュアルをご参照く ださい。 ※締切後に提出された場合は、助成金 の概算払いの時期が遅くなりますの で、ご注意ください。 |
| 8月末 | 実施自治体数・対戦組合せ発表 | |
| 9月10日 | 全国オンライン共通イベント 申し込み締め切り | オンライン共通イベントへの参加方法 はP.11をご覧ください。 |
| 9月末 | 助成金決定通知書送付 | 速やかに請書をご返送ください。 |
| 9月30日 | 助成金の概算払い | |
| 10月中旬 | 集計システムテスト実施開始 | |
| 10月25日 | 集団プログラム申請締め切り | 集団プログラム実施の際には提出必須 |
| 10月27日 | チャレンジデー2021 開催 | 9時よりオンラインにて、オープニン グイベントを実施 |
| 11月4日 | 各種アワード報告締切 | |
| 11月19日 | 実施報告書（レポート原稿）提出 締切 | |
| 12月17日 締切 | 事業完了報告書の提出締切 | 対象期間は9月1日～12月15日まで です。 |
| 11～12月 | 助成金確定通知書および 返還依頼通知書発送 | 詳細は助成金申請書の「マニュアル」 シートをご確認ください。 |
| 2022年 | | |
| 12月～1月 | チャレンジデー2022 実施の検討・申込 | 当財団ウェブサイト申込ページにて 実施の意向をお知らせください。 |

2 開催概要

【基本ルール】

- 日時** 10月27日(水) 午前0時～午後9時の21時間
- 人口** 2021年1月1日時点の人口に基づき、以下6つのカテゴリーに分類します。
住民基本台帳登録者数（外国人登録者含む）
- カテゴリー1（6,000人未満）
 - カテゴリー2（6,000人～15,000人未満）
 - カテゴリー3（15,000人～35,000人未満）
 - カテゴリー4（35,000人～75,000人未満）
 - カテゴリー5（75,000人～160,000人未満）
 - カテゴリー6（160,000人以上）
- 対象** 当日、開催自治体にいる人すべてが対象です。住民以外にも、通勤・通学者、観光客なども対象となります。（参加率が100%を超える場合もあります）
※年齢・性別による除外規定は設けないこと。
- 実施要件** 当日に「まん延防止等重点措置区域」「緊急事態宣言区域」に指定されている場合、以下の措置をとることとします。

| | 発令なし | まん延防止等重点措置区域 緊急事態宣言区域 |
|----------------------|----------|------------------------------------------------------|
| 個人・家庭での実施 | 実施 | |
| 集団プログラム (自治体主催) | 実施（任意） | 原則中止 ※ただし、オンライン形式は認める |
| 集団プログラム (自治体以外主催) | | |
| 集計 (LINEによる集計) | 実施 | |
| 集計（その他） | 独自集計（任意） | 独自集計 中止 <u>(オンライン形式のプログラムのみ認める)</u> |
| 助成金として 認めるもの | 申請書に則る | ・発令決定時点で発注済みのもの ・中止の周知に必要なもの |
| 対戦形式 | 申込時のママ | 対戦相手とともに オープン参加に変更（対戦なし） |

実施報告 従来のチャレンジデーとは異なり、チャレンジデー2021は個人がLINEで報告する方法（以下、LINE報告）と、従来の集計方法である団体・個人問わず自治体が独自に集計して報告する方法（以下、自治体報告）の2通りで実施します。1人あたり、LINE報告と自治体報告それぞれ1回ずつ合計2回の参加報告が可能です。自治体の参加率はその合算で決定します。

<共通> 実施報告は、15分以上身体を動かした方が行ってください（従来通り）

<LINE 報告>

- ・ 個人での参加報告をLINEで行います。参加者からSSFチャレンジデー本部（以下、本部）に直接報告することになります。
- ・ 参加報告には、LINE公式アカウントを友だち追加していただく必要があります。（詳細はP.6を参照ください）
- ・ PC版LINEからの参加報告はできませんのでご注意ください。
- ・ 2020年10月、12月のおうちチャレンジで行った動画配信・キーワード報告は実施いたしません。
- ・ 実施種目は、個人および家族単位で実施できるものとして、以下より選択ください。
- ・ なお、複数種目の報告が可能ですが、参加率としてカウントされるのは1回のみです。
 - ① 散歩・ウォーキング
 - ② ランニング・ジョギング
 - ③ ヨガ・体操（軽い体操・ラジオ体操）
 - ④ 筋力トレーニング
 - ⑤ サイクリング
 - ⑥ 全国オンライン共通イベント ※詳細はP.11参照
 - ⑦ その他（自由記述）

<自治体報告>

- ・ 従来の集計方法で、団体・個人問わず、自治体が独自に集計して、各自治体のチャレンジデー実行委員会から本部に報告します。ただし、チャレンジデー2021では、事前に申請されたプログラムのみが自治体報告の対象となります。事前申請についての詳細はP.5ならびに今後のメールニュースを参照ください。
- ・ 集団でのプログラムを実施する際には、各種のガイドラインを遵守して行うとともに、プログラム内容の事前提出をお願いします。
- ・ 感染状況によっては更に制約を設ける可能性もございます。詳細はP.2の実施要件を確認ください。

| | LINE 報告 | 自治体独自集計・報告 |
|-------|------------------------------------|-----------------------|
| 事前申請 | 不要 | 必要 |
| 参加回数 | 何種目でもOK。 ただし参加回数は 複数種目実施でも1回 | 参加プログラム数に関わらず 1回のみ |
| 参加率算出 | 1人あたり最大1回 | 1人あたり最大1回 |

※1人あたり最大2回（LINE報告+自治体独自集計・報告）が可能。

参加部門 チャレンジデーへの参加を以下2部門とします。

- ①正式のチャレンジデー（対戦あり）
- ②オープン参加（対戦なし）

【参加部門詳細一覧】

| 部門 | 対戦 | 参加率報告 | メダル授与 | アワード授与 |
|----|----|-------|-------|--------|
| ① | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ② | × | ○ | ○ | × |

【対戦ありの場合】

| | |
|-----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対戦相手 | カテゴリーごとに本部が抽選で対戦相手を決定します。 |
| 対戦方法 | 人口が同規模の自治体同士で、15分間以上続けて運動やスポーツを実施した住民の参加率（%）を競い合います。 |
| 対戦相手との交流 | 実行委員会の代表同士で、事前に電話やテレビ電話などを通してエール交換を行ってください。お互いの健闘を誓い合うとともに、目標や当日のプログラムなどの情報交換、自治体間交流にご活用ください。 |
| 自治体旗の掲揚 | 事前に対戦相手と自治体旗を交換してください。敗れた自治体には、庁舎に対戦相手の旗を掲揚していただきます。健闘を称え、勝利した自治体が相手の旗を掲げてもかまいません。 |

3 チャレンジデー実施に向けた準備

- 実行委員会の設置** 広報活動、関係団体への協力依頼、当日のイベント内容などを決定する組織として、実行委員会を設置します。各自治体の行政担当者
の他、スポーツ団体、教育機関、障害者・高齢者団体、自治会など
多様な組織が関わるのが重要です。なお、実行委員会の代表は、
基本的に各自治体の首長が就任するようにしてください。
- テーマ・目的の設定** チャレンジデーは、運動やスポーツの習慣化を図るきっかけづくり
のイベントです。健康意識や運動・スポーツに対する意識の向上を
図るうえでも、テーマや目的を明確にしてください。
- プログラムの企画** 地域の特徴を活かしたプログラムや、オープニング・ファイナルイ
ベントなど、住民の関心と興味を引くイベントの企画が有効です。
チャレンジデーをきっかけに、スポーツ団体やプロスポーツチーム
との協力関係を深めることで、事後の様々な教室やイベントの開催
に繋がっています。なおチャレンジデー2021においては、新型コロナ
ウイルス感染対策から、プログラムの事前申請が必要です。
- 広報活動** 地域住民にチャレンジデーを知ってもらうために、自治体広報誌や
地元新聞、ラジオ、テレビやCATVなどのメディアを利用して、
チャレンジデー当日のイベントや参加方法について周知することが
重要です。ユニークな形で広報活動を行った自治体は、ぜひ広報ア
イデア賞（p.9参照）へエントリーください。
- チャレンジデー大使** 例年派遣している「チャレンジデー大使」は、新型コロナウイルス
感染拡大防止の観点より、原則中止といたします。ただし、おうち
チャレンジデー2020 上位自治体への特典として付与されているチャ
レンジデー大使交渉権については、該当自治体と相談のうえ決定す
ることとします。

4 集計・報告

【参加者数の集計】

<LINE 報告>

報告方法 チャレンジデー2021 では個人および家族単位での参加を推奨しています。

参加報告は、住民個人のLINEによる報告を原則とします。

【SSF チャレンジデーLINE 公式アカウントと友だちになるには】

下記①～③の方法でSSF チャレンジデーの公式アカウントを検索してください。

① 右記QRコード読み取り

② 「公式アカウント」の検索で「SSF チャレンジデー」と入力してください。

③ LINE IDで検索

SSF チャレンジデーLINE ID : @ssf-cd

※QRコードは当財団のウェブサイトよりダウンロード可能ですので、周知用のチラシ作成時などにご活用ください。



報告締切 午後9時30分 ※時間厳守

チャレンジデー2021は午後9時に終了しますが、**住民の報告締切は午後9時30分**ですので、予め住民や関係者に周知してください。

<LINE 報告のメリット>

■個人単位で住民が実施した種目の把握ができる

■チャレンジデーを知ったきっかけを知ることで

事業の評価や来年に活かすことができる

■普段の住民の運動習慣が分かる など

上記内容を次ページのかたちでチャレンジデー2021終了後に自治体ごとにフィードバックさせていただきます。LINEでの参加報告者数が多いほど、結果の分析の信頼度があがります。

＜自治体集計＞※任意

集計センターの設置 当日の参加者数を集計するため、集計センターを設置してください。
※集計作業を行う際は、新型コロナウイルス感染症対策に十分留意しながら、取り組んでください。

報告方法 事前申請されたプログラムについて、電話や FAX、電子メールなどで集計センターに報告するようにしてください。

報告締切 午後 9 時 30 分 ※時間厳守
チャレンジデーは、午後 9 時に終了しますが、**住民の報告締切は午後 9 時 30 分まで**ですので、予め住民や関係者に周知してください。

【実施自治体から笹川スポーツ財団への報告】

報告方法 スポーツ政策データバンク「集計報告」から行います。
※10月中旬に正しく報告できるかテストを行います。
詳細はメールニュースにて後日ご案内します。

報告時間

| | |
|-----------|----------------------|
| 第 1 回報告締切 | <u>午後 1 時</u> |
| 第 2 回報告締切 | <u>午後 5 時</u> |
| 最終報告締切 | <u>午後 10 時</u> ※時間厳守 |

結果発表

| | |
|---------|-----------------------------------|
| 進捗結果発表① | <u>午後 1 時 30 分（予定）</u> |
| 進捗結果発表② | <u>午後 5 時 30 分（予定）</u> |
| 最終結果発表 | <u>午後 11 時（予定）</u> ※ここで LINE 集計合算 |

※チャレンジデー当日に当財団のウェブサイトで公表します。

※最終結果の発表は全国の報道機関に FAX で一斉にお知らせします。

※最終結果発表までに担当者に連絡することがありますので、結果発表まで担当者はお待ちください。

【禁止事項】

| | |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事前登録・事前報告 | 参加報告はチャレンジデー当日のみ有効です。 事前登録や事前報告を募り、当日の運動・スポーツの実施有無を確認せずに参加報告としてカウントすることは禁止です。 |
| ダブルカウント | ダブルカウントは禁止です。実施者本人が重複して報告することのないよう、周知と確認を徹底してください。ただし、LINEでの参加報告と自治体独自プログラムへの参加報告はそれぞれ1回ずつ可能です。LINEと自治体独自集計の両方への報告を行う際には、それぞれ運動・スポーツを実施のうえ報告ください。1回(15分)の運動・スポーツで両方への報告は禁止です。 |
| 買い物ウォーキング | 単に買い物をしている方を運動したとみなしてカウントすることは固く禁止します。買い物ウォーキングと位置づける場合は、チャレンジデーについての周知や呼びかけを必ず行ってください。 |
| 生活活動 | 農作業や草むしり、洗車などの生活活動をそのまま報告しても参加報告としては認められません。「町内対抗草むしり大会」「農作業後のストレッチ習慣化プログラム」など運動・スポーツの要素を加味して実施してください。 |
| 部活動・体育 | 授業で行われる体育や部活動は参加報告の対象外となります。ただし、チャレンジデーのために企画いただいたプログラムを朝時間中・休憩時間中・放課後に取り組んでいただいたものは参加報告いただけます。 |

5 チャレンジデーアワード

- トロフィーの授与** 特別賞受賞自治体には、後日記念のトロフィーが授与されます。
- アワードの趣旨** 優れた成果を収めた各自治体を表彰します。
- ☆チャレンジデー大賞** 最も参加率の高かった自治体に贈られる賞
- ☆カテゴリー優秀賞** 各カテゴリー（1～6）で最も参加率が高かった自治体に贈られる賞
- ☆新人賞** 初実施自治体の中で、最も参加率の高かった自治体に贈られる賞
- ☆参加率アップ賞** 2019年度と比較して最も参加率の上があった自治体に贈られる賞
※2020年度のチャレンジデーが中止だったため、チャレンジデー2021では、チャレンジデー2019の結果を比較対象とします。
- ☆ベストPR賞** 新聞や雑誌、テレビ・ラジオなどの報道機関に多く取上げられた自治体に贈られる賞 **※提出は必須です。**
※以下の提出内容をもとに総合的に判断します。
- ＜エントリー方法＞ ・報告用紙（報道実績リスト）に、必要事項を記入してください。
・報告用紙と掲載物のデータを zip ファイルにまとめスポーツ政策データバンク「各種結果報告」へアップロードをお願いします。
※基本的に、1日1社1媒体を対象とします。
- ＜提出様式＞ スポーツ政策データバンクマニュアルと10月中旬に配信するメールニュースをご参照ください。
- ＜提出締切＞ 11月4日（木）
- ＜対象外媒体＞ ・市町村の広報紙
・実行委員会で製作したチラシ・ポスター
・広報費を要する新聞掲載
・ケーブルテレビなどでのスポットCM
- ☆広報アイデア賞** チャレンジデーを広く周知するためにユニークな広報活動を実施した自治体に贈られる賞 ※提出は任意です。
※以下の提出内容をもとに総合的に判断します。
- ＜エントリー方法＞ ・チャレンジデーを周知するために実施した広報戦略・方法について、報告用紙に詳細を記入してください。
・報告用紙とあわせてスポーツ政策データバンク「各種結果報告」へアップロードをお願いします。

- <提出様式> スポーツ政策データバンクマニュアルと10月中旬配信メールニュースをご参照ください。
- <提出締切> 11月4日(木)

☆笹川スポーツ財団

特別賞

チャレンジデーの普及促進に貢献し、住民のスポーツ参加を積極的に推進した自治体・団体に贈られる賞
 ※該当がない年もあります。

☆殿堂入り

以下アワードを合計5回以上受賞した自治体が該当
 ・チャレンジデー大賞 ・ベストPR賞

※チャレンジデー2021終了時点で条件を満たした自治体は殿堂入りとなります。殿堂入りを果たしたアワードについては、翌年度以降受賞の対象外となりますので、予めご了承ください。
 なお、殿堂入り自治体につきましては記念品を贈呈するとともに、その取り組みを称え、チャレンジデーレポートに毎年その功績を掲載いたします。

☆LINE賞

LINE報告の参加率が最も高かった自治体に贈られる賞

トロフィーの授与 アワード受賞自治体には、後日記念のトロフィーが授与されます。

メダル認定証の授与 実施自治体の健闘を称え、参加率に応じた金・銀・銅のメダル認定証を授与します。

メダル認定証基準 メダル授与の基準は、カテゴリと参加率によって決定します。

| カテゴリ | 金メダル | 銀メダル | 銅メダル |
|------|-------|----------|-------|
| 1 | 65%以上 | 40～65%未満 | 40%未満 |
| 2 | 60%以上 | 36～60%未満 | 36%未満 |
| 3 | 55%以上 | 32～55%未満 | 32%未満 |
| 4 | 51%以上 | 28～51%未満 | 28%未満 |
| 5 | 47%以上 | 24～47%未満 | 24%未満 |
| 6 | 43%以上 | 20～43%未満 | 20%未満 |

6 全国オンライン共通イベントの実施

目的 例年行っている「全国共通イベント」は新型コロナウイルス感染防止防止の観点から中止とします。チャレンジデー2021ではオンラインを活用したスポーツイベントを共通イベントとして実施します。

- 【実施種目】**
- ・ myながら運動
 - ・ BB ヨガ
 - ・ 親子 de 運動遊び（事前予約必須）
 - ・ めざせ！しのびポケモン ゲッコウガ！ 親子 de 忍者学校（事前予約必須）
- ※各種目については、別途メールニュースでご案内いたします。

【基本ルール】

スケジュール

| | | myながら運動 | BBヨガ | 親子de運動あそび | めざせ！しのびポケモン ゲッコウガ！ 親子de忍者学校 |
|----|-------|------------|-----------|-----------|-----------------------------------|
| | | 開始 | | | |
| 午前 | 9:00 | オープニングイベント | 生配信(行政のみ) | | |
| | 10:00 | ○ | | | |
| | 11:00 | | | 生配信 | |
| | 12:00 | | ○ | | |
| 午後 | 13:00 | ○ | | | |
| | 14:00 | | | | 生配信 |
| | 15:00 | | ○ | | |
| | 16:00 | ○ | | | |
| | 17:00 | | | 生配信 | |
| 夜 | 18:00 | | ○ | | |
| | 19:00 | ○ | | | |
| | 19:30 | | | | 生配信 |
| | 21:00 | 終了 | | | |

参加条件 「myながら運動」「BB ヨガ（9時の生配信除く）」は参加者数の制限はございません。「親子 de 運動あそび」「めざせ！しのびポケモン ゲッコウガ！ 親子 de 忍者学校」は参加組数の制限がございます。

申込方法 「myながら運動」「BB ヨガ」について、事前予約は不要です。事前にご案内する URL より、どなたでも参加いただけます。

「親子 de 運動遊び」「めざせ！しのびポケモン ゲッコウガ！ 親子 de 忍者学校」はプログラム内容の関係上、事前予約が必要です。スポーツ政策データバンク（SPD）『共通イベント申し込み』より希望する申込み数をご入力ください。最終的に全自治体の希望を鑑みて予約数を割り振ります。その数を踏まえて、参加者の選定を行ってください。参加者とのやりとりは各自自治体にてお願いいたします。当日の参加方法は事前にお知らせいたします。

参加報告 LINE で参加報告をお願いいたします。参加種目一覧から「全国オンライン共通イベント」をお選びいただき、参加されたプログラムを選択ください。

申込期間 ～9月10日（金）

留意事項 参加にあたっての PC レンタル費などは助成金の対象となります。
※詳細は、「助成金対象経費一覧」の「賃借料」をご確認ください。

【オープニングイベント】

笹川スポーツ財団、参加自治体担当者をオンラインでつなぎ、オープニングイベントを行います。

日時 10月27日（水）午前9時～

内容 1) 笹川スポーツ財団理事長より開会のご挨拶
2) 全国オンライン共通イベント「BB ヨガ」の実施

形式 オンライン会議システム「ZOOM」を使用

対象 チャレンジデー実施自治体の担当者および首長（住民の方へのご案内はしないでください。）

【動画配信】

「my ながら運動」「BB ヨガ（9時の配信を除く）」はお時間になりましたら特設ページトップに、動画の組み込みを行います。以下の URL から動画をご覧ください。住民への周知の際には以下 URL をご案内お願いいたします。

※時間外では動画を観ることはできませんのでご注意ください。

URL <https://www.ssf.or.jp/dotank/challengeday/2021/event.html>

7 チャレンジデー実施自治体へのサポート

チャレンジデー実施に向け、笹川スポーツ財団は以下のサポートを行っております。

事業説明 実行委員会や関係者が集まる会議等で当財団担当者による事業説明を行っております。

情報提供 確認事項や連絡事項等を伝える「チャレンジデーニュース」を配信します。提出物や締切等の重要な内容もこちらでお知らせしますので、必ずご確認ください。メールの受信設定の関係で、外部からのメールが受信できない場合は本部までご連絡ください。

財政支援 実施に必要な経費の一部を助成します。

報道機関等へのPR チャレンジデーを盛り上げるために報道機関をはじめとする関係機関に事前・事後の広報活動を行います。

T シャツと関連グッズの無料提供

※無料提供分 T シャツの利益を目的とした転売は禁止します。

※参加部門による配布数の差はございません。

| | T シャツ (無料分) | 関連グッズ (有料分) | ポスター |
|------|-------------------|----------------|----------------------------|
| サイズ | S、M、L、XL | - | - |
| 申込方法 | グッズ申込ページより申込 | | ポスター無料提供分 希望枚数申請ページより申込 |
| 申込締切 | ~7月30日(金) 予定 | | |
| 配布枚数 | 決定次第メールニュースを配信します | | |
| 発送時期 | 9月24日頃~ 順次発送予定 | 9月10日前後 | 9月上旬予定 |

T シャツやポスターなどの各グッズデザインの詳細は、当財団ウェブサイト「事務書類・チラシ」ページにてご確認ください。

参加率速報の提供 チャレンジデー当日、全実施自治体の参加率を一定時ごとに取りまとめ、実施自治体をはじめ全国の報道機関各社に FAX・メールで参加率速報をリリースします。

8 助成金の申請

1. 助成金申請書の提出

申請団体 チャレンジデー2021 を実施するために自治体が構成した実行委員会

申請期間 ~2021年8月27日(金) **※厳守**

助成対象期間 2021年9月1日(水) ~2021年12月15日(水)

※領収書の宛名は申請書の差出人である「実行委員会名」で統一。

※領収書の宛名・日付未記入または、上記期間外の場合、
助成対象外経費とします。

その他留意事項 助成金対象経費一覧シート参照

※提出書類や提出方法は、助成金申請書のマニュアルシート参照

2. 助成金概算支払い額の決定と概算払い

通知時期 9月下旬「助成金決定通知書」を郵送

提出書類 「助成金決定通知書」が到着後、同封の「請書」に必要事項を記入押印の上、
当財団に提出

振込時期 9月30日頃 ※時期が前後する可能性がございます。予めご了承ください。

提出書類 振込確認後「助成金決定通知書」と同封の「領収書」に必要事項を記入押印の
上、当財団に提出してください。

3. 助成金概算支払い額の算出方法算出方法

チャレンジデー2021の実施に伴う助成対象経費の一部（最大80%）を助成といたします。なお、下記表の通りカテゴリー別に助成金上限額を設けます。

※オープン参加は対象経費合計額において正式参加の1/2とします。

「助成対象経費合計」×「補助率（80%）」＝「助成金申請額」

【正式参加】

| カテゴリー | 助成金上限満額受領に必要な金額 | 助成対象経費合計 | 助成金上限額 |
|-------|-----------------|------------|-----------------|
| 1 | 60,000円 | 300,000円 | 以上 240,000円 |
| | | | 未満 助成対象経費合計の80% |
| 2 | 80,000円 | 400,000円 | 以上 320,000円 |
| | | | 未満 助成対象経費合計の80% |
| 3 | 110,000円 | 550,000円 | 以上 440,000円 |
| | | | 未満 助成対象経費合計の80% |
| 4 | 140,000円 | 700,000円 | 以上 560,000円 |
| | | | 未満 助成対象経費合計の80% |
| 5 | 180,000円 | 900,000円 | 以上 720,000円 |
| | | | 未満 助成対象経費合計の80% |
| 6 | 230,000円 | 1,150,000円 | 以上 920,000円 |
| | | | 未満 助成対象経費合計の80% |

【オープン参加】

| カテゴリー | 助成金上限満額受領に必要な金額 | 助成対象経費合計 | 助成金上限額 |
|-------|-----------------|----------|-----------------|
| 1 | 30,000円 | 150,000円 | 以上 120,000円 |
| | | | 未満 助成対象経費合計の80% |
| 2 | 40,000円 | 200,000円 | 以上 160,000円 |
| | | | 未満 助成対象経費合計の80% |
| 3 | 55,000円 | 275,000円 | 以上 220,000円 |
| | | | 未満 助成対象経費合計の80% |
| 4 | 70,000円 | 350,000円 | 以上 280,000円 |
| | | | 未満 助成対象経費合計の80% |
| 5 | 90,000円 | 450,000円 | 以上 360,000円 |
| | | | 未満 助成対象経費合計の80% |
| 6 | 115,000円 | 575,000円 | 以上 460,000円 |
| | | | 未満 助成対象経費合計の80% |

9 事業完了報告書の提出

1. 事業完了報告書の提出

申請団体 チャレンジデー2021 を実施するために自治体が構成した実行委員会

報告期間 2021 年 12 月 17 日（金）

助成対象期間 2021 年 9 月 1 日（水）～2021 年 12 月 15 日（水）

※領収書の宛名は申請書の差出人である「実行委員会名」で統一。

※領収書の日付未記入または、上記期間外の場合、助成対象外とします。

※提出書類や提出方法は、事業完了報告書（実施後、ご案内）のマニュアルシート参照

2. 助成金額の確定

確定時期 2021 年 12 月～2022 年 2 月

確定通知書 完了報告書に基づき助成金額を確定し郵送

返還依頼通知書 概算払額よりも確定額が下回った場合、返還金が生じます。

返還依頼通知書をご確認の上、発信日から 1 週間以内に当財団の指定口座へお振込みください。

発信日から 1 週間以内に指定の口座に返還金をお振込みください。

※返還金の振り込み手数料は、自治体負担になります。

10 Q&A（よくあるご質問と回答）

Q. 今後中止の可能性はあるか。

- A. 実施プログラムの内容、実施方法などに制限をかける可能性はありますが、中止の予定はありません。実施要件については、実施の手引き P.2 をご確認ください。

【集団プログラムについて】

Q. 集団プログラムの内容は、コロナ禍以前の実施内容と同じでも大丈夫か。何か制限はあるか。

- A. SSF で「チャレンジデー実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」を作成しましたのでそちらをご確認ください。集団プログラムを実施される場合は、事前申請が必要です。また、スポーツごみ拾いや、空き缶積みなどは、感染経路となりかねないものに触れる可能性がありますので、今回は実施しないようお願いいたします。

Q. 集団プログラムは予め申請していないといけないのか（事後に申請してもいいか）

- A. 正式な参加率として認められるのは事前に申請したプログラムのみとなります。それ以外の参加報告は、正式な参加報告として認められません。

Q. 集団プログラムは事前申請が必要とのことだが、自治会、スポーツ少年団、学校、地元企業などが、独自にプログラムを実施する場合も都度申請が必要か

- A. 必要です。自治体でプログラムを取りまとめて SSF に申請していただき、当日に各団体で実施の後、自治体が集計し、自治体から SSF にまとめて報告してください。実施場所や実施内容が違う場合は都度申請をお願いします。

Q. 集団プログラムの申請数に制限はあるか。

- A. 申請数に制限はありません。

【集計方法について】

Q. チャレンジデー当日の集計方法に決まりはあるのか。

- A. 正式な参加率として算出するのは、LINE 公式アカウント「SSF チャレンジデー」への参加報告、事前申請のあったプログラムの集計を合算したものとします。ただし、参加自治体独自の集計を妨げるものではありません。集計方法の詳細は、P.6 を参照ください。

Q. 集計はLINE が原則とのことだが、従来通り住民から個人、家族単位で自治体に報告があった場合、こちらまとめて報告してもいいか。

- A. 個人での参加の場合、基本的にはLINE での報告を原則としています。予め個人・家族向けのプログラムを自治体が作成し、事前申請いただければ、LINE 集計、独自集

計での報告も可能です（報告はどちらか一つ）。LINEでの報告の場合は「その他」を選択いただけるようご案内ください。ただし、予め申請いただいていないプログラムの報告は参加率には反映されません。

Q. LINEの報告は、1つのアカウントで、グループや家族の代表としてまとめて報告はできますか？

A. 1つのアカウントで報告できるのは本人報告のみです。まとめての報告はできません。

Q. 独自プログラムの報告は、自治体が集計したものを、SSFに報告する形でLINEの使用はできないのか。

A. 集団プログラムは、自治体が集計したものをSPDよりSSFに報告してください。詳細はP.7を参照ください。ただし、個人向けプログラムを予め作成し、事前申請している場合はLINEで報告可能です（LINE報告か、自治体への報告どちらか一つのみ）。

【その他】

Q. チャレンジデー実行委員会の会議開催時期や回数は決まっているのか。

A. 指定はございません。各自治体にお任せします。

新型コロナウイルスの感染状況によっては、書面会議等も認めます。

Q. メールニュースの添付ファイルが開けない。

A. メールニュースは配信後、当財団ウェブサイト「過去のメールニュース」にバックナンバーを全て掲載しておりますので、該当のメールニュースをご参照ください。

Q. チャレンジデーのロゴマークを製作物等に使用したい。

A. 当財団ウェブサイトより「チャレンジデー」のロゴマークをダウンロードしご使用ください。<https://www.ssf.or.jp/dotank/challengeday/2021/logo.html>

Q. eスポーツは認められるのか。

A. 体を動かすきっかけ作りとしてチャレンジデー及び各種イベントを実施していただきたいので、身体活動を優先してください。eスポーツを活用した身体活動を実施した場合「その他」で報告をお願いします。

笹川スポーツ財団 チャレンジデー本部

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル 3階

TEL : 03-6229-5300 FAX : 03-6229-5340

Email : cday@ssf.or.jp